



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 イー・ギャランティ株式会社

コード番号 8771 URL <http://www.eguarantee.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江藤 公則

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 郵井 望

TEL 03-6327-3609

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,395	3.5	1,544	12.0	1,568	12.3	944	11.7
28年3月期第3四半期	3,280	9.2	1,378	18.9	1,397	18.8	845	21.9

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,123百万円 (17.8%) 28年3月期第3四半期 953百万円 (24.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	91.29	89.74
28年3月期第3四半期	82.07	80.52

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	11,020	7,774	60.2	640.80
28年3月期	10,645	7,109	56.7	582.94

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 6,631百万円 28年3月期 6,031百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	34.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	13.1	2,050	12.1	2,150	15.8	1,280	15.1	123.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	10,348,600 株	28年3月期	10,346,600 株
29年3月期3Q	160 株	28年3月期	160 株
29年3月期3Q	10,346,665 株	28年3月期3Q	10,304,038 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、景気は一部に改善の遅れもみられるものの、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動が影響し、我が国の景気先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、2016年の企業倒産件数は8,164件となっており、前年比4.1%減少(帝国データバンク調べ)となるなど、依然として倒産は抑制されている状況にあります。

このような環境下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。信用リスク受託ビジネスにおける裾野拡大を目指し、新たなチャネルとして亀有信用金庫と提携いたしました。また、顧客ニーズに合ったサービスを提供すべくコンサルティング営業の強化に取り組みました。

以上の結果、契約の増加により当第3四半期連結会計期間末における保証残高は2,881億円(前年同期末比14.3%増加)となりましたが、企業倒産件数の減少に伴う保証料率等の低下が続いており、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,395,690千円(前年同期比3.5%増加)となりました。一方、企業倒産件数が減少したこと等による信用コストの低下により原価率が好転し、営業利益1,544,255千円(前年同期比12.0%増加)、経常利益1,568,856千円(前年同期比12.3%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益944,590千円(前年同期比11.7%増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、11,020,503千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.8%増加し、8,097,015千円となりました。これは、現金及び預金が257,482千円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、2,923,487千円となりました。これは、投資有価証券が300,000千円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.2%減少し、3,246,162千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.6%減少し、3,130,880千円となりました。これは、未払法人税等が145,345千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて21.3%減少し、115,282千円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.3%増加し、7,774,340千円となりました。これは、利益剰余金が592,807千円増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成28年5月13日に公表いたしました売上高5,000百万円、営業利益2,050百万円、経常利益2,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,280百万円から変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見直しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,403,177	5,660,660
売掛金	22,077	22,592
有価証券	402,630	500,211
前払費用	1,264,637	1,480,667
繰延税金資産	159,236	159,236
未収入金	28,427	81,631
その他	163,000	192,015
流動資産合計	7,443,188	8,097,015
固定資産		
有形固定資産	549,501	535,527
無形固定資産	55,964	87,490
投資その他の資産		
投資有価証券	2,400,000	2,100,000
その他	197,301	200,469
投資その他の資産合計	2,597,301	2,300,469
固定資産合計	3,202,767	2,923,487
資産合計	10,645,956	11,020,503
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,569	3,199
1年内返済予定の長期借入金	39,148	30,130
未払法人税等	316,109	170,763
保証履行引当金	297,445	156,818
賞与引当金	86,000	45,339
前受金	2,233,067	2,242,138
その他	415,206	482,490
流動負債合計	3,389,546	3,130,880
固定負債		
長期借入金	31,212	—
長期末払金	115,282	115,282
固定負債合計	146,494	115,282
負債合計	3,536,040	3,246,162
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,481,075	1,481,463
資本剰余金	891,075	891,463
利益剰余金	3,905,215	4,498,022
自己株式	△246,037	△239,668
株主資本合計	6,031,327	6,631,280
新株予約権	27,924	37,721
非支配株主持分	1,050,662	1,105,339
純資産合計	7,109,915	7,774,340
負債純資産合計	10,645,956	11,020,503

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	3,280,866	3,395,690
売上原価	739,597	587,635
売上総利益	2,541,269	2,808,054
販売費及び一般管理費	1,163,072	1,263,798
営業利益	1,378,197	1,544,255
営業外収益		
受取利息	21,952	24,351
その他	78	249
営業外収益合計	22,031	24,600
営業外費用		
持分法による投資損失	2,992	—
営業外費用合計	2,992	—
経常利益	1,397,236	1,568,856
税金等調整前四半期純利益	1,397,236	1,568,856
法人税等	443,602	445,678
四半期純利益	953,633	1,123,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	108,011	178,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	845,621	944,590

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	953,633	1,123,178
四半期包括利益	953,633	1,123,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	845,621	944,590
非支配株主に係る四半期包括利益	108,011	178,587



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。